

# 松中だより

令和8年1月8日発行  
東松山市立松山中学校  
校長 梶田 英司

《学校教育目標》○思いやりのある生徒 ○健康で明るい生徒 ○自ら学習する生徒  
年の瀬に隣接町での鳥インフルエンザ発生の報道内容を心配しつつも、当市の新年の始まりは例年になく穏やかな天候にも恵まれました。令和8年(2026年)が皆様にとって素晴らしい1年になることをお祈り申し上げます。

あけまして  
おめでとうございます

## 十干十二支 甲子園球場の由来もここに

十二支は子(ね)から始まり亥(い)までを呼びます。これと十干と呼ばれるものが組み合わせられ60通りの年の呼び名が出来上がります。60通りの一番はじめは「甲子(きのえね)」といって十干の一番目の「甲」と十二支の「子」が組み合わせされたものです。夏に高校野球選手権が行われる「阪神甲子園球場」は完成が大正13年(1924年)の「甲子」の年だったことから名づけられたと言われています。

**午前・正午・午後** 十二支は、時刻や方角に割り当てられ、「午」は7番目でちょうど真ん中、正午に対応しています。したがって、それより前を「午前」、それより後を「午後」と呼びます。方角では「子」が北を表していますが、「午」はその正反対に位置しますので南を表しています。十二支はもともとは動物の名前ではなく、古代中国で、時間や方角などの記号として生まれたものを覚えやすくするために動物が割り当てられたようです。

身近な生活の中にも十干十二支に由来するものが多くあることは大変興味深いです。

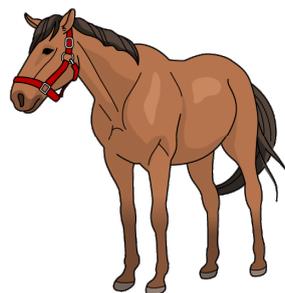
**丙午** さて、今年(令和8年)は60通りの組み合わせの中の「丙午(ひのえうま)」の年です。

60年前の丙午は昭和41年(1966年)です。日本全国の昭和41年生まれは約136万人です。その前年昭和40年は182万人、昭和42年は193万人です。「丙午」には迷信があり、それを信じた人が多かったために出生数が少なかったと言われています。令和6年(2024年)の出生数は約69万人でした。60年前の「丙午」の年の約半数です。

出生数	
昭和40年	約182万人
昭和41年	約136万人
昭和42年	約193万人
令和6年	約69万人

少子化が問題視されるのはこの数字からも明らかです。

「丙」は陽の火、「午」も陽の火を表し、火のエネルギーが最も強くなる組み合わせの年だと言われています。情熱、活力、変革の機運が高まり、社会全体が大きく動く年になるとも言われています。こういった年の持つエネルギーを余すことなく取り込み、知・徳・体をバランスよく成長させていきましょう。



# 1月の行事予定

1	木	元日 閉庁日		17	土		
2	金	閉庁日		18	日	修学旅行(2年生)	
3	土	閉庁日		19	月	修学旅行(2年生)アーティスト in school(1年生) 水曜日時間割	
4	日			20	火	修学旅行(2年生)	
5	月		21	水	月曜日時間割 2年生振替休業日 ふれあいデー		
6	火		22	木	私立高校入試中心日 学級の日		
7	水		23	金	校外学習(1年生)		
8	木	始業式 生徒会あいさつ運動	24	土			
9	金	短縮	25	日			
10	土		26	月			
11	日		27	火	県公立高校電子出願開始(~2/10)		
12	月	成人の日	28	水	新入生説明会		
13	火	給食開始	29	木			
14	水	生徒会朝会(給食委員) 安全点検	30	金	避難訓練(不審者対応)		
15	木	生徒会専門委員会	31	土			
16	金						

# 3学期の主な行事

〈1月〉	8(木)3学期始業式 18(日)~20(火) 修学旅行(2学年) 22(木)県内私立高校入試中心日 23(金)校外学習(1学年) 28(水)新入生説明会 30(金)避難訓練(不審者対応)	
〈2月〉	3(火)全校朝会 5(木)あいさつ運動 16(月)・17(火) 期末テスト(3学年) 26(木)県公立高校学力検査 27(金)県公立高校面接・実技検査	期末テスト(1・2学年) 期末テスト(1・2学年)
〈3月〉	3(火)全校朝会 6(金)県公立高校入学許可候補者発表 11(水)3年生を送る会 12(木)卒業式予行 14(土)第79回卒業式 16(月)振替休業日 24(火)給食最終日 26(木)修了式	実力テスト(1・2学年) 